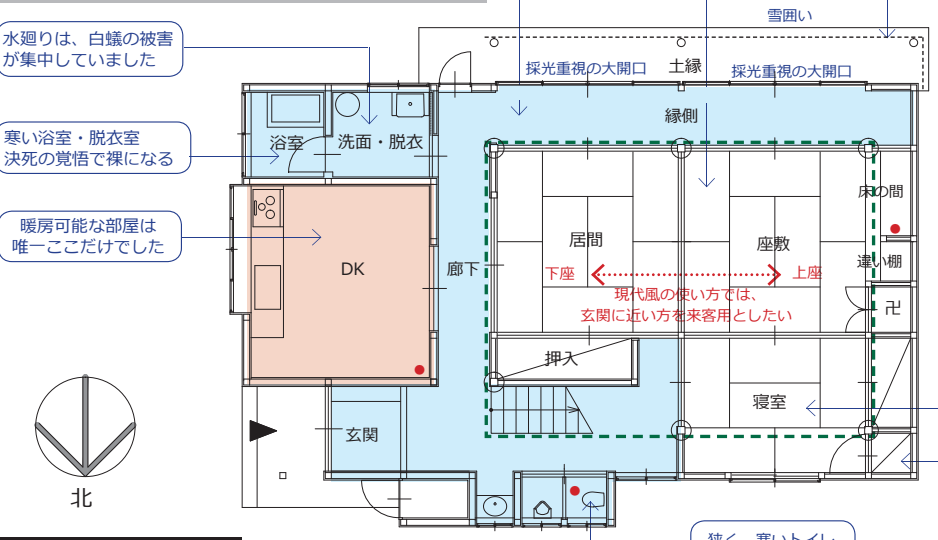


昭和 60 年築の中古住宅購入に伴う改修事例です。

当時、公庫の融資を利用して建てられました。壁量は建築基準法をようやく満たす程度の量でした。床は無断熱、壁と天井には 50mm の断熱材があったり、無かったり。・・・30 年前はこれが標準です。

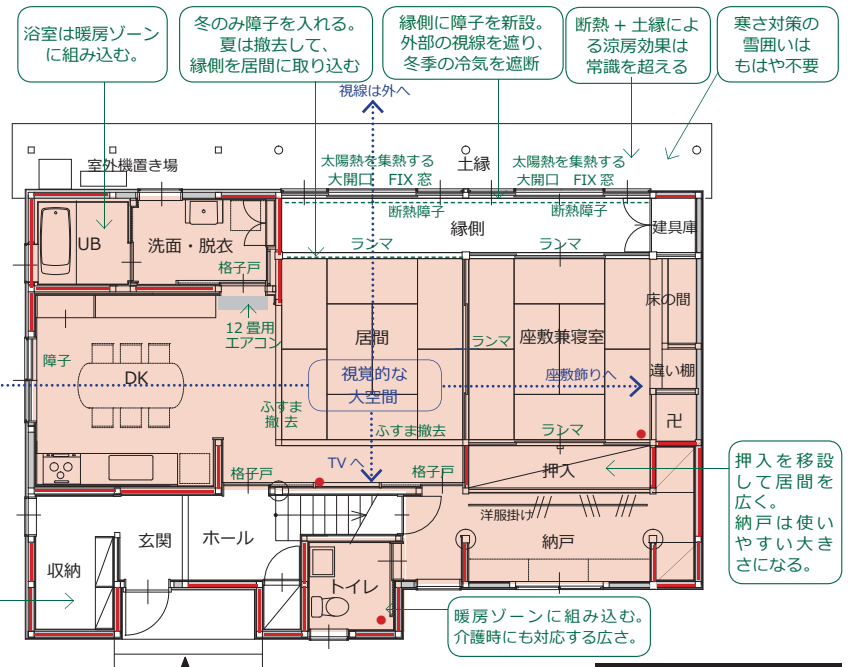


改修前 1 階平面図

1 階床面積 32 坪  
2 階床面積 13 坪

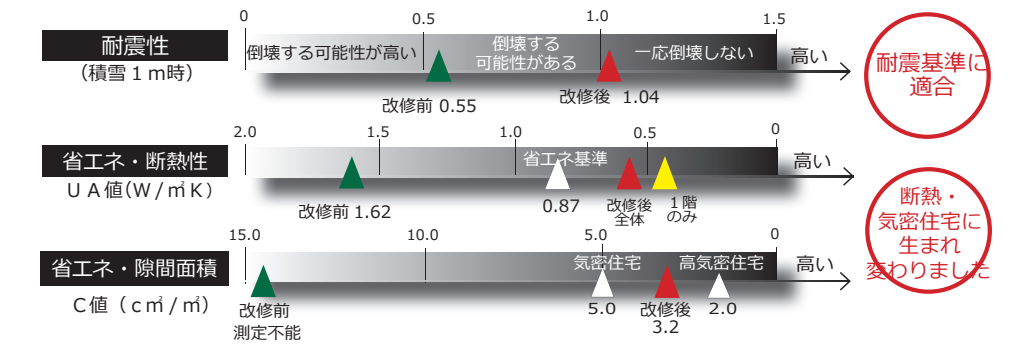
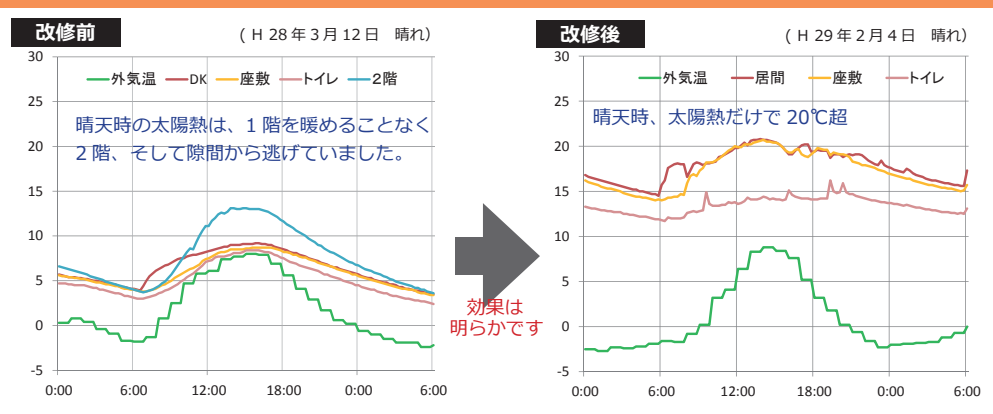
図中●は室温測定位置  
は壁補強箇所  
は暖房ゾーン  
は 2 階部分

1 階部分で 耐震+省エネ改修 を実施  
**おとな リフォーム**  
2 階では 天井の断熱気密工事 のみを実施



改修後 1 階平面図

**冬** ともに早朝の最低気温は -3℃  
改修前：トイレの室温は 3℃ → 改修後 12℃  
・・・ 9℃ 高くなりました



＜私が担当させていただきます＞

**有限会社 北八建設**  
福井県勝山市沢町 2 丁目 11-8  
TEL : 0779-88-0604  
FAX : 0779-88-2253  
mail : kitahati\_kensetu@ybb.ne.jp  
URL : <http://www.kitahati.com/>

奥田 徹 (一級建築士) / プロフィール  
「真の日本のすまい」国土交通大臣賞  
「大地に還る家」資源エネルギー長官賞

見映えだけの改修で良いですか？ 性能向上が 伝統を活かす  
**<おとな リフォーム>** を提案します



